

まほろば秦野通信

令和2年10月30日

タイトル	秦野の多様な生態系を守るために 震生湖などで外来種駆除を実施
When (いつ) Where (どこで)	① 10月30日(金曜日) 今泉あらい湧水公園 (今泉335-7) ② 11月5日(木曜日) 震生湖 (今泉1814) ③ 11月10日(火曜日) 今泉名水桜公園 (今泉426-1)
Who (だれが)	県水産技術センター内水面試験場と市
What (なにを)	水生生物調査、外来種駆除
How (どのように)	水産技術センター内水面試験場の職員の協力のもと、網などを使用し、外来種を捕獲します。今泉名水桜公園は湧水池の水を抜いて水位を下げ、(すべての水抜きは行いません)作業を行います。
Why (なぜ)	既存の生態系に外来種が侵入すると、在来の種を圧倒し、絶滅に追いやることもあり、本来あるべき生物多様性に脅威を与えます。今回、特に水生生物、アメリカザリガニやブラックバスなどの外来種の生息状況を把握するとともに、その駆除を行うものです。
過去の実績	不定期に実施していますが、去年は実施していません。
今後の 取り組み	調査結果を取りまとめて、作成中の生物多様性地域戦略の資料として活用するとともに、状況等を広く周知し、生物多様性保全の啓発につなげていきます。
問い合わせ	環境共生課 環境総務担当 担当：大嶋 電話：0463(82)9618